

## メンバーズ、社内の女性活躍推進3カ年計画に取り組み、

## 女性管理職比率3割超、対象男性社員の育児両立支援制度利用率5割超実現

株式会社メンバーズ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：剣持 忠、以下「メンバーズ」）は、出産や育児、介護など社員のさまざまなライフステージに応じた環境づくりと、女性社員の活躍推進に関わる取り組みをさらに加速させていくための3カ年計画として、2016年4月から女性活躍推進計画「Womembers Program（ウィメンメンバーズ・プログラム）」を推進した結果、2017年10月には女性管理職比率30%を達成し、内閣府男女共同参画局が掲げる2020年目標（※1）を3年前倒しで達成するなど、2019年4月時点で全目標を達成いたしましたのでお知らせいたします。

### ● 3カ年計画の目標数値と達成状況

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	目標数値
女性管理職比率	14.9% (2015年10月調査)	18.9% (2016年10月調査)	30.0% (2017年10月調査)	30.8% (2019年4月調査)	30%以上
社員意識調査における女性社員の友人への入社推奨意向（※2）	41.7% (2015年10月調査)	49.7% (2016年10月調査)	42.4% (2017年12月調査)	60.9% (2019年3月調査)	60%以上
対象男性社員の両立支援制度（育児休業、時短・在宅勤務）の利用率	—	30.8%	47.8%	55.4%	50%以上

### ● 背景

デジタルマーケティング市場の急速な拡大に伴い、インターネット専門職の人材不足が深刻化しており、優秀な人材の確保が企業経営の大きな課題となっています。

メンバーズでは長期的に社員と共に健全に成長・発展していくために、優秀な人材の確保・育成や健康に働ける職場づくり、ワークライフバランスへの取り組みなどを、持続的な成長戦略の最重要テーマの一つとして取り組んでまいりました。2016年4日よりスタートした「みんなのキャリアと働き方改革」（※3）の一環として、社員のさまざまなライフステージに応じた働きやすい環境づくりと、女性社員の活躍推進に関わる取り組みをさらに加速させていくための計画として「Womembers Program」を策定しました。



## Members

「女性社員の長期的なキャリア形成の支援強化」「ワークライフバランスの実現」「多様なワークスタイルの確立」をテーマとし、さまざまな活動を行ってまいりました。2017年10月には女性管理職比率30%を達成し、内閣府男女共同参画局が掲げる2020年目標を3年前倒して達成し、2018年3月には経済産業省と東京証券取引所が共同で主催する平成29年度「なでしこ銘柄」に選定（※4）されました。

メンバーズでは引き続き、長期的に社員と共に健全に成長・発展していくために、社員全員が自分らしいキャリアを築き、能力を最大限発揮できる環境づくりとさまざまなライフステージに応じた働きやすい環境づくりに取り組んでまいります。

### ● 主な取り組み

- ・在宅勤務制度の拡充（産休からの復帰時に利用可能な「一部在宅勤務制度」、育児・介護期間中の病気やけがなどの緊急時に利用可能な「スポット在宅勤務制度」等）
- ・ベビーシッター利用・延長保育などの経費サポート制度
- ・看護休暇制度（小学校就学前の子供がいる社員は、有給休暇とは別に子供1人の場合、看護休暇を年間最大5日間、2人以上の場合10日間まで有給で取得可能）
- ・女性社員のリーダー（管理職候補）への積極的な登用
- ・時短勤務中の管理職社員が参加できるよう、管理職向け会議の実施開始時間を8:30から10:00に変更
- ・託児所付きリーダー研修、社員総会を実施
- ・ロールモデルとなる女性社員・管理職の働き方について社内外へ情報発信
- ・育児中の社員を中心に、情報交換・交流を目的とした座談会実施
- ・半期に1度、「Womembers賞」表彰を実施（「女性社員の長期的なキャリア形成の支援強化」「ワークライフバランスの実現」「多様なワークスタイルの確立」などにおいて模範となる取り組みを表彰）
- ・時間単位有給休暇制度の導入（1時間単位での有給休暇利用が可能）
- ・育児中の社員による両立支援制度（育児休業、時短・在宅勤務）の利用を推奨する評価制度の導入（両立支援制度利用者の所属部署全員に対し加点評価。男性管理職が対象の場合は利用必須とし、イクボスを推奨。）

### Womembers Program委員長の早川よりコメント

2016年に「みんなのキャリアと働き方改革」の一環として「Womembers Program（ウィメンバーズ・プログラム）」を3ヵ年計画として策定し、今年是最終年度の活動として委員会メンバーとともに推進してきました。

「女性社員の長期的なキャリア形成の支援強化」「ワークライフバランスの実現」「多様なワークスタイルの確立」の3つのテーマのもと、「女性管理職比率30%以上」「女性社員の入社推奨意向60%以上」「男性社員の両立支援制度利用50%以上」を目指し、3つの指標も三年前と比較すると格段にアップし、デジタルクリエイターがいきいきと活躍する会社へ少しずつ前進している手応えを感じます。

多様化する価値観やライフスタイルを社員が実現しながら、メンバーズが提供するサービスの付加価値を向上させ、かつ社会課題を解決していくことができる集団を目指しており、まだまだ目指すビジョンには到達していないと思っていますので、これからも全社員とともにデジタルクリエイターがいきいきと活躍する社会や会社を目指して、これからも活動を続けることがとても大切だと感じています。



## ● 2019年4月より開始した新たな取り組み

2019年4月からは新たに以下取り組みを開始しています。

- ・初の女性執行役員2名を任命
- ・時短勤務制度の延長（子供が小学校6年になる年度末まで、勤務年数制限なく入社時から利用可能。）
- ・ワークスタイルをテーマとしたイベントの開催を予定

※1 「社会のあらゆる分野において、2020年までに指導的地位に女性が占める割合を少なくとも30%程度とする目標」（内閣府男女共同参画局）[http://www.gender.go.jp/kaigi/renkei/2020\\_30/pdf/2020\\_30\\_all.pdf](http://www.gender.go.jp/kaigi/renkei/2020_30/pdf/2020_30_all.pdf)

※2 社員意識調査における女性社員の友人への入社推奨意向の指標とは、年2回行う社員意識調査の調査項目「私はもし機会があれば、友人にメンバーズで働くことを勧めたいと思う。」に対して「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した女性社員の割合です。Womembers Program 推進による女性社員の満足度を測る目的で調査していません。

※3 「みんなのキャリアと働き方改革」<https://recruit.members.co.jp/workstyle/>

※4 メンバーズ、経済産業省・東京証券取引所が紹介する女性活躍推進に優れた上場企業、平成29年度「なでしこ銘柄」に選定 <https://www.members.co.jp/company/news/2018/0322.html>

## ● 株式会社メンバーズ

所在地：東京都中央区晴海一丁目8番10号

晴海アイランド トリトンスクエアオフィスタワーX 37階

代表者：代表取締役社長 剣持 忠

資本金：885百万円（2019年3月末時点）

URL：<https://www.members.co.jp/>

Facebook：<https://www.facebook.com/Memberscorp>

Twitter：[https://twitter.com/Members\\_corp](https://twitter.com/Members_corp)

## ● 本リリースに関するお問い合わせ

株式会社メンバーズ

HRエンゲージメント室 上野

TEL 03-5144-0660 / mail：[press@members.co.jp](mailto:press@members.co.jp)